

## 南極レポート（第4回） サイクルボトムか？

日本のみなさん、こんにちは。48次隊 8J1RLの若生です。

2ヶ月程、最悪コンディションと際立った活動も無く南極レポートもご無沙汰してしまいました。昭和基地では春に入り沿岸野外観測旅行などが活発になって来ました。9月は穏やかなお天気が続き、夏の大陸内陸部への日本・スウェーデントラバース隊の準備も順調に進んでおります。日本国内巡航の「しらせ」との試験交信も無事終了しました。8J1RLは今期サイクルの最低値なのか？極夜明け後、どのバンドにおいても近場のZS、VKの信



写真1：夏へ向け野外観測旅行隊活発

号さえ聞こえてきません。聞こえるのは基地の各観測用 HF, MF レーダーのノイズ信号のみです。9月下旬になってコンディションも秋型へ移動か？10MHzが13:30Z~14:30Z頃JAとQSO出来るようになりました。また、不安定なコンディションのためSSBでの運用よりCWのQSOが多くなってしまいます。

### <EU とスケジュール交信>

予ねてよりヨーロッパ(EU)からQSOの要望があったスケジュールが、機械隊員の応援を頂き、タワーに登って固定してあるアンテナ(強風で破損の危険性がありローテーター



写真2：アンテナ方向修正作業

を取り外してある)をEU方向へ修正し、9月30日16:30Zから14MHzで行われEU各局20数局とQSO出来ました。今度の休日にJA方向に戻します(ローテーターの有難みを感じます)。

運用員はこちらの昼休み時間帯(09:00Z~10:00Z)、夕食前(14:00Z~15:00Z)、週末など集中的に運用しております。JA各局とQSO出来る秋型コンディションに期待しております。



写真3：八木アンテナと中春の名月

( 第48次日本南極地域観測隊 若生公郎 JH7QLR 2007年10月3日 )